

1. 取扱説明書

給湯暖房用熱源機<アニメティ機能付>

取扱説明書

保証書付

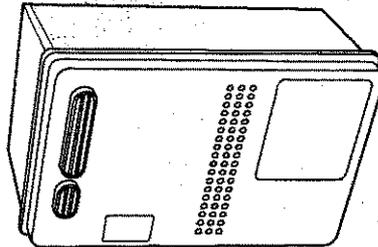


品名	型式名	品名	型式名	品名	型式名
全自動	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H	FT-3501ARS-AW6Q	GTH-2017AWK3H	GTH-1617AWK3H
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-T			
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-TB			
自動	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H	FT-2801ARS-AW6Q	GTH-1617AWK3H	GTH-1617AWK3H-T
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-T			
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-TB			
タイプ	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H	FT-3501ARS-AW6Q	GTH-2017AWK3H	GTH-1617AWK3H-T
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-T			
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-TB			
タイプ	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H	FT-3501ARS-AW6Q	GTH-2017AWK3H	GTH-1617AWK3H-T
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-T			
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-TB			
タイプ	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H	FT-3501ARS-AW6Q	GTH-2017AWK3H	GTH-1617AWK3H-T
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-T			
	FT-4201ARS-AW6Q	GTH-2417AWK3H-TB			

ご愛用のみなさまへ

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。



(FT-4201ARS-AW6Q)

SAQ8386



SAQ8386 T

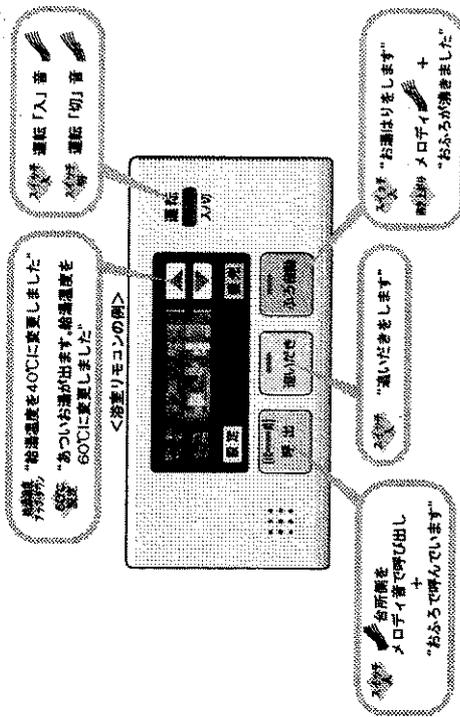
こんなことができます

<p>お湯を出す</p>	<p>お湯の温度をお好みの温度に 設定して使用できます。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="10">（目安の温度、℃）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32</td><td>35</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td><td>40</td><td>41</td><td>42</td><td>43</td><td>44</td><td>45</td><td>46</td><td>47</td><td>48</td><td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="10">シャワー</td> <td colspan="5">お風呂など</td> </tr> <tr> <td colspan="15">（電源）を表示</td> </tr> </tbody> </table>	（目安の温度、℃）										32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	シャワー										お風呂など					（電源）を表示															<p>お風呂を自動で沸かす 残り湯を沸かし直す</p>	<p>お湯が沸いたら お湯が冷めたら 自動的にお湯はり 自動的に沸かし直し スタート</p> <p>自動沸かし直しは沸き上がりから4時間以内※保溫時間は変更できます</p>	<p>お風呂の追いだきをす</p>	<p>おふろの温度を上げることができます。</p>	<p>おふろのお湯を増やす <足し湯></p>	<p>おふろのお湯の量を増やすことができます。</p>	<p>おふろのお湯をぬるくする <さし水></p>	<p>おふろのお湯の温度を下げることができます。</p>	<p>おふろの沸き上がり時刻を予約する (台所リモコンがある場合)</p>	<p>お湯がきれいになったら お湯がきれいになったら 自動的に沸かし直し 自動的に沸かし直し スタート</p> <p>自動沸かし直しは沸き上がりから4時間以内※保溫時間は変更できます</p>	<p>暖房する 浴室を暖房する</p>	<p>放熱体の運転スイッチを「入」にすると同様です。 浴室暖房がついている場合は、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。 おふろが沸き上がった際には浴室も暖まっています。</p>
（目安の温度、℃）																																																																				
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50																																																						
シャワー										お風呂など																																																										
（電源）を表示																																																																				
	<p>リモコンの指示 1 必ずお取り扱い注意(安全上の注意) 3 各部のボルトは必ずお取り扱い注意(構造体) 9 各部のボルトは必ずお取り扱い注意(リモコン) 11 浴槽リモコン RC-75D/S 11 浴槽リモコン RC-75D/M 13 初めてお使いになるときは 15 使いかた 暖房をかける 16 お湯を出す/お湯の温度を調整する 17 おふろを自動で沸かす 19 残り湯を沸かし直す 22 おふろの温度を調整する 23 おふろの湯の量を調整する 24 おふろのお湯の量を増やす(足し湯) 25 おふろのお湯の量を減らす(さし水) 26 おふろのお湯の温度を下げる(ぬる) 27 浴室から浴槽リモコンのリモコンを使う 28 ふろリモコンの使い方 28 おふろの湯を上げ(ぬる)する 29 暖房する 31 浴室暖房する 33 暖房を調整する 35 暖房を停止する 37 浴室暖房を停止する/湯船の水量を増やす 39 (おふろの自動沸かし機能は、おふろのリモコンで調整可能)</p>																																																																			

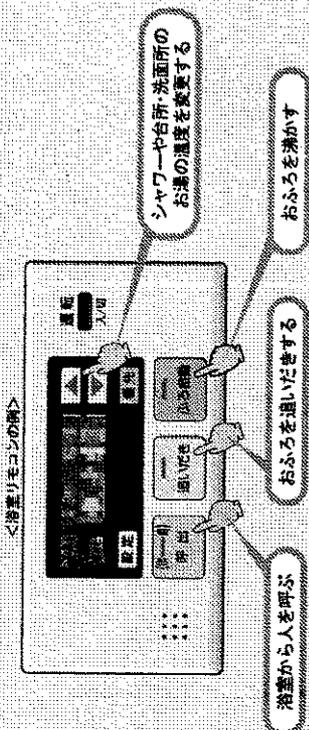
リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。(※P39,40)



よく使う操作はワンタッチでOK



リモコン操作を文字でお知らせします <文字ガイド>

操作の内容を文字でお知らせします。また、運転の状態を文字でお知らせします。



リモコン画面の焼き付き防止 <スクロール表示>

画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能をを使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面の状態が変わります(スクロール)。



* 再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のために<表示の節電>の設定ができます(※P39,40)。機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

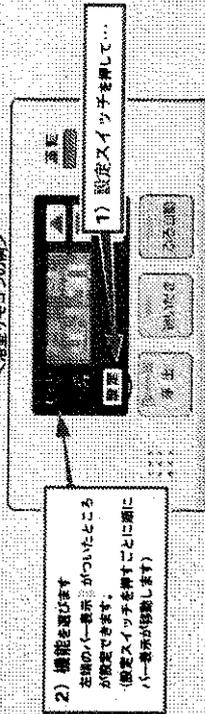
* 画面が消えても、運転は「入」の状態です



* 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
* 給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。

細かい設定は「設定スイッチ」で

ふろ温度・ふろ湯量の設定や、おふろのお湯を温やすとき(足し湯)、おふろのお湯をぬるくするとき(さし水)、おふろの湯き上がり時刻を予約するときなどは、まず「設定スイッチ [設定]」でおこないたい操作を選び、それぞれを設定してください。(詳しくは本文の操作説明をお読みください)



必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

△危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
△警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容です。
△注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の総表示

	高温注意		必ずおこなう		火気禁止
	禁止		火気注意		禁煙
	火気禁止		火気禁止		火気禁止
	火気禁止		火気禁止		火気禁止

△危険

室内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。

△警告

- !** ガス漏れに気づいたときは、
1. すぐに使用をやめる
 2. ガスを閉める
 3. 【屋内設置形の場合】窓や戸を開ける
 4. 販売店または、当社営業所・サービスセンターに連絡する



ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない



! 異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、当社営業所・サービスセンターに連絡する

△ シヤワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する

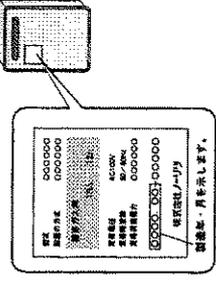


入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

! 必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示以外のガス・電源で使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。

! 【床暖房が設置されている場合】床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどの原因になります。

! シヤワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない

湯温に変更されたときややけど予防のため。また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

△ おふる湯かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくならない



やけど予防のため。

! お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターをはずして使用しない

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれ、おぼれたり、けがをすることがあります。

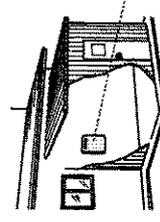
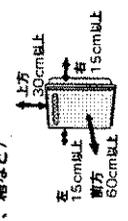
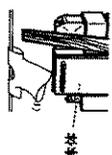
! 子供を浴室内で遊ばせない

子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

<p>! 機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する安全に使用していただくため。</p> <p>! 修理技術者以外には修理・分解・改造をしない 火災や故障の原因になります。</p> <p>! 増設など屋内状態にしない (波振圍いなどをしない)</p>	 <p>機器本体</p> <p>一體化酸素中毒・火災の原因になります。</p>	<p>! スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない 漏でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。</p> <p>! 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない 火災の原因になります。</p>	<p>! 燃えやすい物とは離す (樹木、木材、箱など)</p>  <p>上方 30cm以上 側方 15cm以上 下方 60cm以上</p> <p>火災予防のため。</p>
<p>! 燃えやすい物をまわりに置かない (洗濯物、新聞紙、灯油など)</p>  <p>機器本体</p> <p>火災の原因になります。</p>			

△注意

<p>! 必ずアースする 機器が故障した場合、感電の原因になります。</p> <p>! 電源プラグはぬれた手でさわらない 感電の原因になります。</p>	<p>! 電源コード、電源プラグの破損・加工をしない 剥離に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして断線力を加えない。傷つけない。加工をしない。 感電、ショート、火災の原因になります。</p>	<p>! 電源プラグは、コードを持ってプラグを抜く コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。</p> <p>! 電源プラグは根本まで確実に差し込む 差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。</p>	<p>! 電源プラグのほこりはときどき取る ほこりがたまるとう、火災の原因になります。</p>
<p>! 使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない やけど予防のため。</p> 	<p>! 給湯、シャワー、お風呂を沸かす、暖房以外の用途には使用しない 感電事故を予防するため。</p> <p>! 太陽熱温水器とは絶対に接続しない (ソーラー接続ユニットを使用する場合は除く) お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。</p>		

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

機器や配管に長時間たまった水や、薪一量のお湯は飲まない、調理に使用しない
 雑用水として使用してください。



浴そうの電線アダプターを
 タオールなどでふさがらない
 穴に物を詰めない
 お風呂湯かしができません。
 機器の故障の原因になります。

蒸気用のような使いかたをしない
 製品の寿命を短くします。
 蒸気用のような使いかたをした場合は、保証期間
 内でも有料になります。

水圧の低い地域では泡洗水栓を使用しない
 給湯栓の先端に泡洗水栓が内蔵されているものは、とどきフィルター(金網)を掃除する
 わからない場合は、販売店または、当社営業所・サービスセンターに確認してください。

浴そうのフィルターはこまめに掃除する
 ポンプ故障の予防のため。

機器のまわりはきれいにしておく
 まわりが雑草、木くず、薪などで覆れていると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の故障や火災の原因になります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する
 停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない井戸水、または温泉水で使わない
 水質によっては、機器を腐食させる原因になります。

リモコンを分解しない
 故障や、悪化の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない
 変形する場合があります。

浴室リモコン、防水型増設リモコンに故障に水をかけない
 防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきがかけない、蒸気をあてない
 故障部、電気ポットなどに注意。
 故障の原因になります。

硫酸、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤は使用しない
 入浴剤や洗剤は、注意書きをよく読み、機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤は製品によっては機器の熱交換部が故障する原因になるものがあります。
 入浴剤を使用して湯いできしたときに、異音が出る場合はその入浴剤の使用をやめてください。

この機器の純正部品以外は使用しない
 悪化の原因になります。

運転スイッチ「切」時にはお湯から水を出さない
 お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。

運転スイッチ「切」時にお湯から水を出すと熱交換部内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の故障の原因になります。
 シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する
 湯アカが溜っていると、水中に含まれるカルシウムと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

(つづき)

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増設時注意)

ガラスが割れたり黄変する原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
 ガス事故防止のため。

凍結による故障を予防する(※P41~44)
 水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(※P43,44)

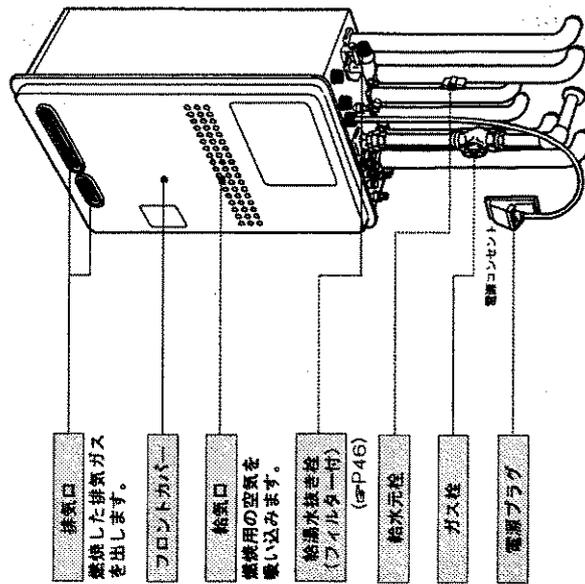
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする
 雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

(つづく)

各部のなまえとはたらき(機器本体)

【屋外設置標準形】
 FT-4201ARS-AW6Q, FT-4201ARS-SW6Q, FT-4201ARS-AW3Q, FT-4201ARS-SW3Q,
 FT-4201ARS-AWQ, FT-4201ARS-SWQ, FT-3501ARS-AW3Q, FT-3501ARS-SW3Q,
 FT-3501ARS-AWQ, FT-3501ARS-SWQ, FT-2801ARS-AW3Q, FT-2801ARS-SW3Q,
 FT-2801ARS-AWQ



(例: FT-4201ARS-AW6Q)

※上のイラストは施工例です。
 配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なる場合があります。

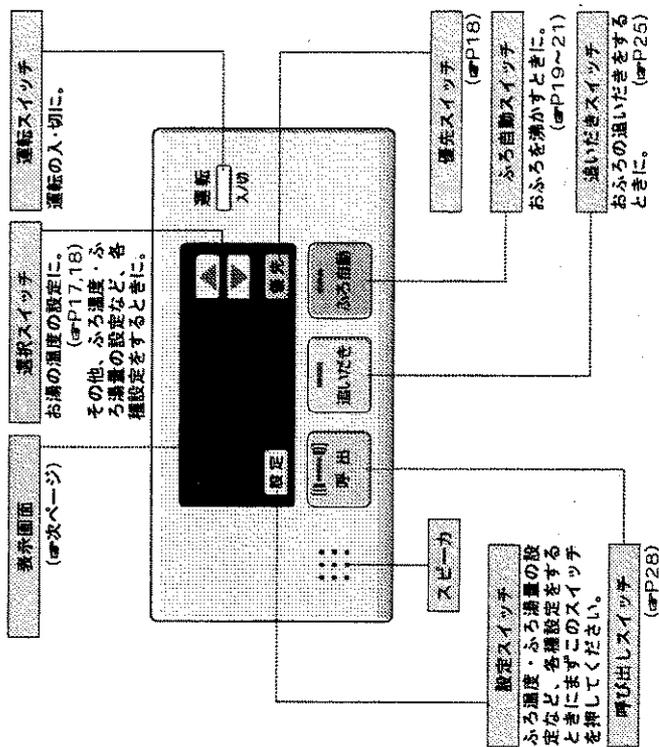
PS設置前方排気形	PS設置後方排気形	PS設置上方排気形
FT-4201ARS4-AW6Q FT-4201ARS4-AW3Q FT-4201ARS4-AWQ FT-4201ARS4-SW3Q FT-3501ARS4-AW3Q FT-3501ARS4-AWQ FT-2801ARS4-AW3Q FT-2801ARS4-SW3Q	FT-4201ARS6-AW6Q FT-4201ARS6-AW3Q FT-4201ARS6-AWQ FT-4201ARS6-SW3Q FT-3501ARS6-AW3Q FT-3501ARS6-AWQ FT-2801ARS6-AW3Q FT-2801ARS6-SW3Q	FT-4201ARS9-AW6Q FT-4201ARS9-AW3Q FT-4201ARS9-AWQ FT-4201ARS9-SW3Q FT-3501ARS9-AW3Q FT-3501ARS9-AWQ FT-2801ARS9-AW3Q FT-2801ARS9-SW3Q

屋外設置形

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

浴室リモコン(RC-7501S) <別売品>

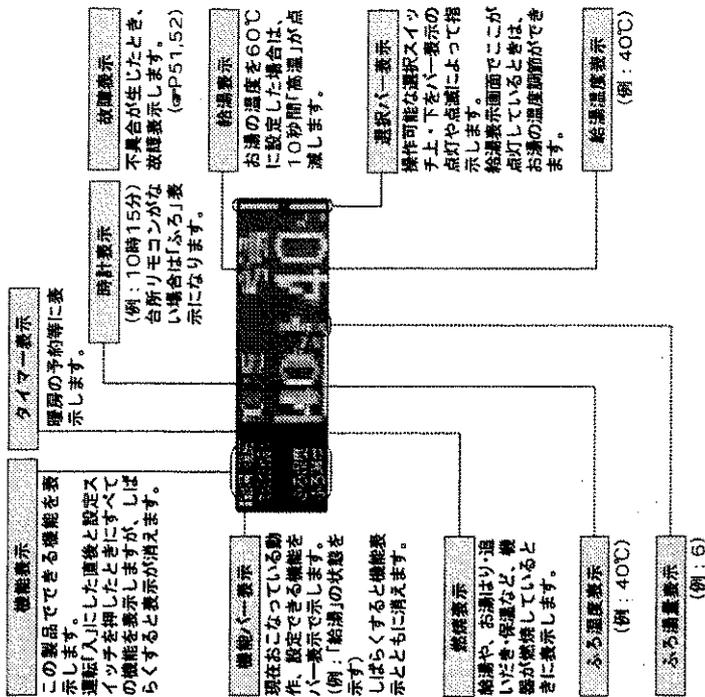
(浴室に取り付けます)



その他の別売リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

表示画面

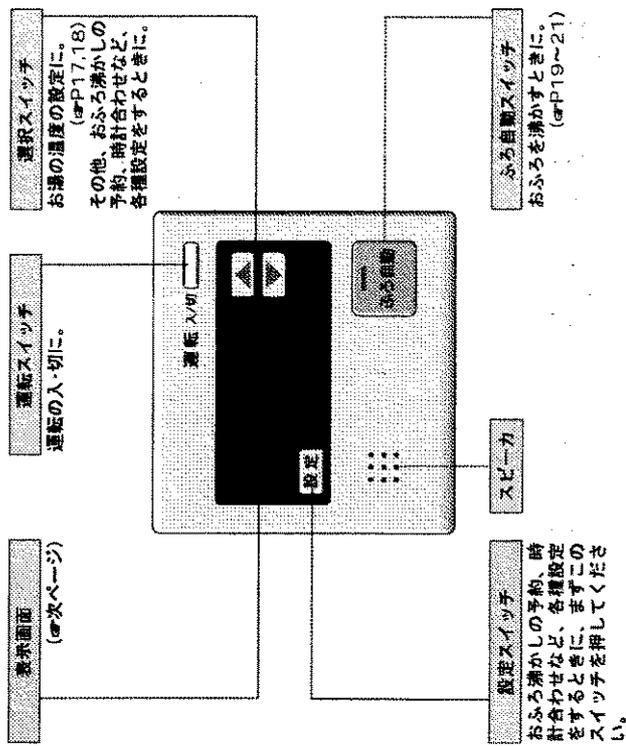
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

台所リモコン(RC-7501M)＜別売品＞

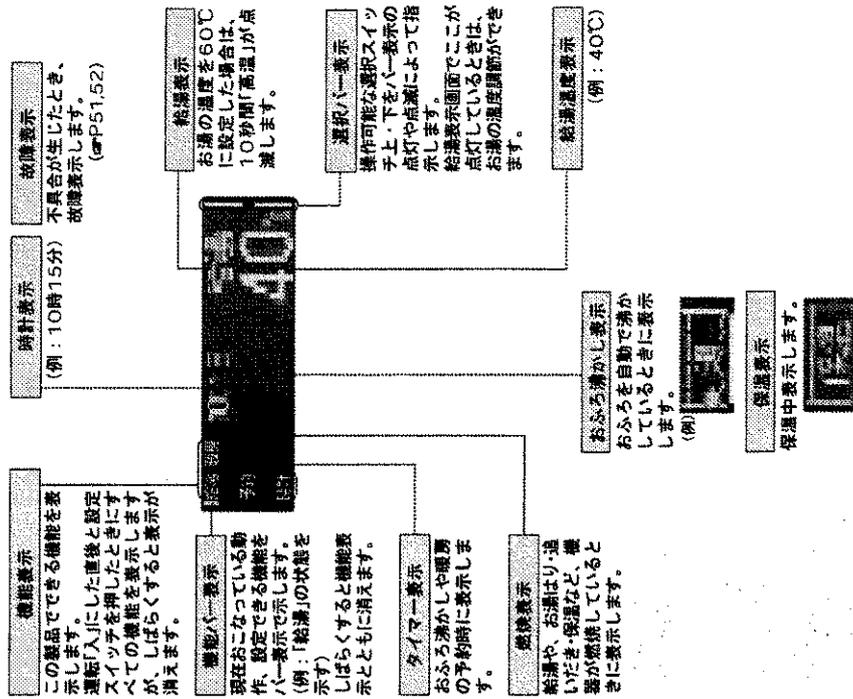
(台所などに取り付けます)



その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

表示画面

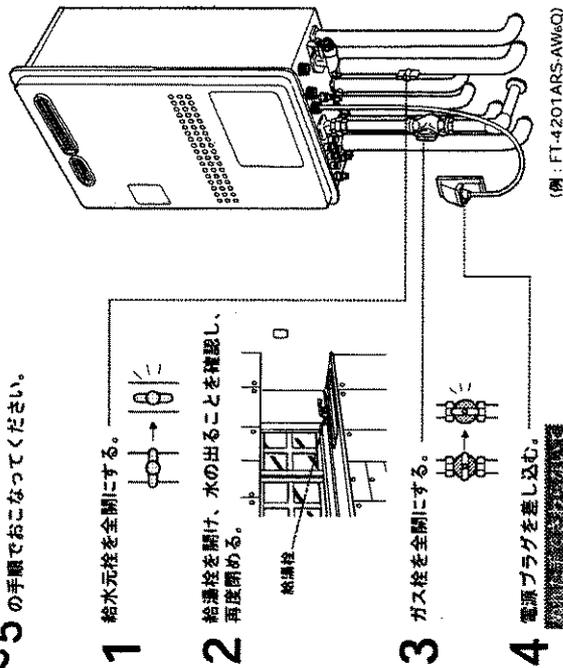
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1~5の手順でおこなってください。



1 給水元栓を全開にする。

2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

給湯栓

3 ガス栓を全開にする。

4 電源プラグを差し込む。

(例: FT-4201ARS-AW&Q)

5 下記操作でポンプの呼び水をする。
※浴室リモコンで操作してください

1 運転スイッチを「入」にする

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

3 湯ぞうの循環アダプターから水が出てくることを確認する

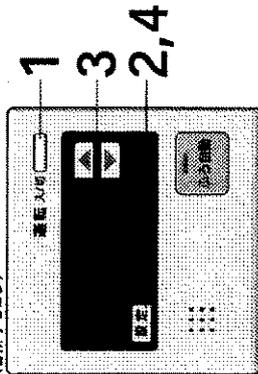
4 ふろ自動スイッチを「切」にする

循環アダプター

リモコンに表示 循環アダプター が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度①よりやり直してください。

思いがけず時計を合わせる (浴室リモコンがある場合)

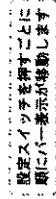
(浴室リモコン)



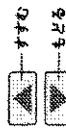
1 運転スイッチを「入」にする



2 運転スイッチを押して
バー表示を「時計」の位置にする



3 運転スイッチで現在時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



4 運転スイッチを押して
秒進表示画面に遷す

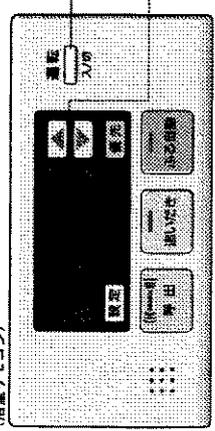


時計合わせをしていない場合、浴室リモコンでは時計表示のかわりに「ふろ」を表示します。

お湯を出す/お湯の温度を調節する

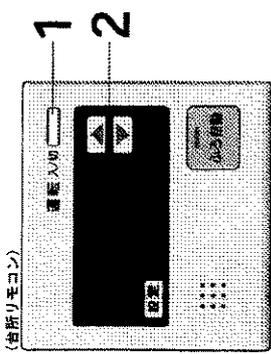
使いかた

ここでは浴室リモコンでご説明します



1 運転スイッチを押す
<運転スイッチ「切」のとき>

2 運転スイッチを押す
<運転スイッチ「入」にする>

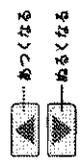


(浴室リモコン)

1 2

<一度設定すると記憶します>

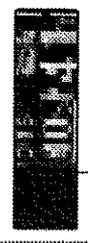
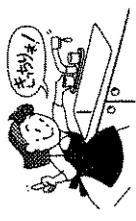
2 選択スイッチで
給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を記憶する)



3 給湯灯を閉める



4 使用後は
給湯灯を閉める



お湯の温度の目安

(C: 設定温度) (例: 浴室リモコン、特約リモコンの表示がある場合)

52	55	57	58	59	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
本番洗いなど	シャワー	給湯など	高温												

※初期設定(工場出荷時)=40℃

●低温(冬寒洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合その温度にならないことがあります。(P47)

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

警告



やけど予防のために、
高温注意

●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

●60℃に設定したときは、
・●あついお湯が出ます。
・約10秒間高温表示が点滅後、点灯でお知らせします。

●表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

●シャワーなどお湯を使用するとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

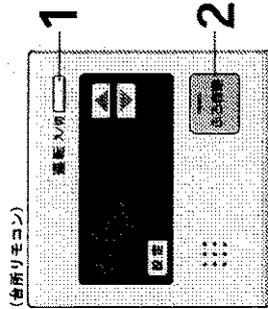
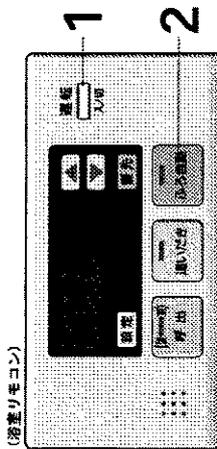
●シャワーなどお湯を使用するとき、他の人は(優先)を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください。 (浴室リモコン、特約リモコンの表示がある場合)

浴室リモコン	特約リモコン
<p>運転スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p>	<p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p>
<p>約10秒間 点滅→点灯</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p>	<p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p> <p>優先スイッチを押す</p> <p>点灯確認</p>

使いかた

おふろを自動で沸かす-1



ここには浴室リモコンでご説明します

運転前の準備

1. 浴槽の排水栓を閉める。
2. 浴槽の循環アダプターに、循環アダプターフィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴槽のおふたをさす。



警告

やけど予防のために。
お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温度に設定しているときはご注意ください。

<故障ではありません>

- おふろ自動スイッチを押すと、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。
- おふろの自動沸かしが完了しないうちにお湯の自動スイッチを再度「切」にしたたり「入」にしたります。繰り返すと、お湯があふれることがあります。

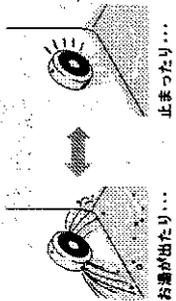
<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



ふろ温度・湯量の確認のしがい

23～24ページ参照



<台所リモコンのお湯はり中の液表示は進行状況を表します> (イラストは例です)

お湯はり(沸かし直し)が進むにつれ、次第に液表示が上がっていきます。

※実際の水位を表すものではありません。



お湯はりの進行状況(液表示)

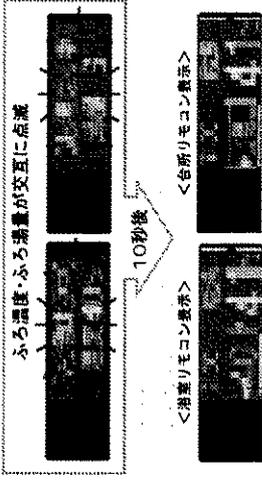
※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に液表示が上がることがありますが、異常ではありません。

(次ページへ)

2 ふろ自動スイッチを「入」にする

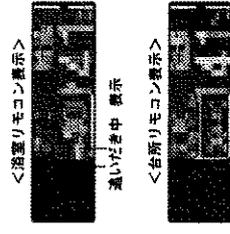


1) お湯はりを開始します。



※しばらくすると液表示します (右上記台所リモコンの液表示の説明)

2) お湯はりがおわると、请及时きします。



浴槽のお湯 ふうろ湯量確認の温度(目安) (目安)

※入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。



使いかた

おふろを自動で沸かす-2

① ごきげんオート
＜全自動タイプのみ＞

入浴したのをセンサーが検知します。



おふろに入ると、体温でお湯の温度が少し下がります。そこで「ぬるいナ」と感じる前に自動的にあたためます。(沸き上がり以降)

約30秒間、ぬいだしを開始して、ふろ設定温度まで温いただきます。



保溫時間は、ごきげんオートがほたらきます。

沸き上がり後の自動ぬいだし保溫・自動足し湯および、ぬいだし・足し湯終了後約2分間は、ぬいだし・足し湯終了後約15分間はほたらきます。

(前ページより)

沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動ぬいだし保溫・自動足し湯(全自動タイプのみ)を続けます。※保溫時間は変更できます。(P39,40)

＜浴室リモコン表示＞



＜台所リモコン表示＞



※おふろを沸かし終わりたいとき、沸き上がり後、自動ぬいだし保溫・自動足し湯(全自動タイプのみ)、ごきげんオート(全自動タイプのみ)の必要がないとき

ふろ自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)



(全自動タイプのみ)
沸き上がったあとで、ふろ自動スイッチを切り、排水栓を抜くと、自動的にふろ配管内の残り湯を排出します。(P28「ふろ配管クリーンについて」)

使いかた

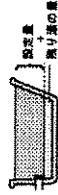
残り湯を沸かし直す

残り湯の沸かし直しは、「おふろを自動で沸かす-1,2」(P19~21)と同じ操作でおこなってください。

製品タイプと残り湯の量によって、沸き上がりの状態が違うのでご注意ください。

沸かし直すときのお湯の量についての注意

＜残り湯が循環アダプターより下にある場合＞



沸き上がり時の湯量が、設定量より残り湯の分だけ増えます。

全自動タイプ

＜残り湯が循環アダプターより上にある場合＞



設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。

＜残り湯が循環アダプターより下にある場合＞



沸き上がり時の湯量が、設定量より残り湯の分だけ増えます。

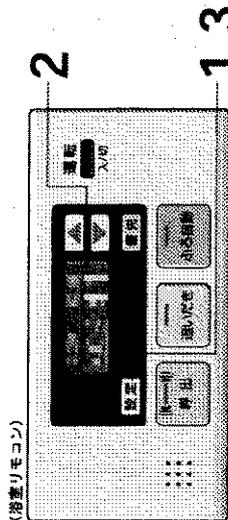
自動タイプ

＜残り湯が循環アダプターより上にある場合＞



足し湯してから設定温度まで沸かし上げます。沸き上がり時の湯量はばらつきます。残り湯が設定湯量近く入っている場合は、追いだし(PP25)により沸かし直ししてください。

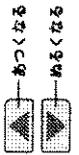
使いかた ふる温度を調節する



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

<一度設定すると記憶します>

1 設定スイッチを押して「ふる温度」の表示にする

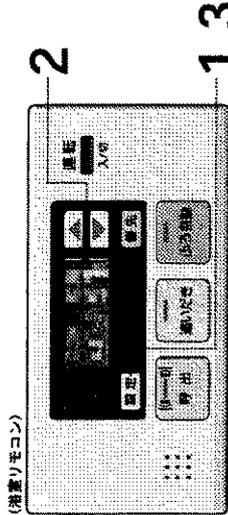


最後に設定スイッチを押した場合は、2の段階で変更したままで確定されます。

3 設定スイッチを押して「ふる温度」の表示にする



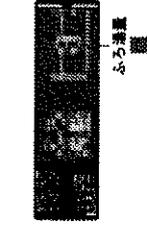
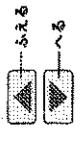
使いかた ふる湯量を調節する



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

<一度設定すると記憶します>

1 設定スイッチを押して「ふる湯量」の表示にする



最後に設定スイッチを押した場合は、2の段階で変更したままで確定されます。

3 設定スイッチを押して「ふる湯量」の表示にする



ふる湯量の目安 ※初期設定(工場出荷時)=6

ふる湯量表示	自動タイプ 設定湯量 (目安)	浴槽の 大きさ(目安)
11	330ℓ	
10	300ℓ	1600ℓ以上
9	270ℓ	
8	245ℓ	1400ℓ以上
7	220ℓ	
6	200ℓ	1200ℓ以上
5	180ℓ	1100ℓ以上
4	165ℓ	900ℓ以上
3	150ℓ	800ℓ以上
2	140ℓ	
1	130ℓ	浴バス

ふる湯量表示	水位(目安)	自動タイプ 浴槽の水位と 実際の水位と 異なります。
11	48cm	
10	46cm	
9	44cm	
8	42cm	
7	40cm	
6	38cm	
5	36cm	
4	34cm	
3	32cm	
2	30cm	
1	28cm	

ふる温度の目安

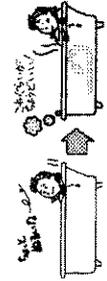
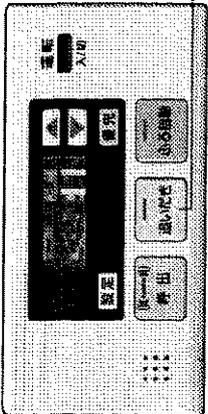
(℃: 目標の温度でなく、浴槽の温度を指します。)
(※: 浴槽に水が満ちた状態で、浴槽の温度を指します。)

ぬるめ	ふつう	あつめ
37.3	39.4	40.4

※初期設定(工場出荷時)=40℃

おふろの追いだきをする

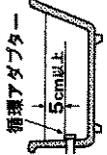
(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そこの循環アダプター上部より50cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを「入」にする

お湯の温度がふる設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふる設定温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)



追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)
※追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふる温度を調節する」(p.23)の手順で変更してください。

追いだきを燃焼中やめたいとき

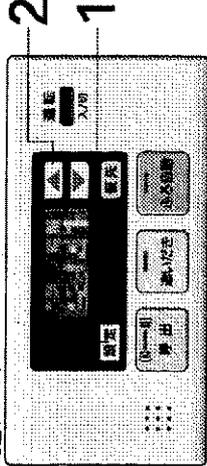
もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)



※「おふろの追いだき」は、おふろの自動消かし中は使用できません。

おふろのお湯を増やす(足し湯《たっぷり》)

(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して「入」表示になったら「ふる」(「たっぷり」)の位置にする



設定スイッチを押すことにより「ふる」表示が移動します。



お湯を約20分足し湯し、自動的に止まります。(お湯の温度はふる設定温度です。)



足し湯中に設定スイッチを押すと、お湯表示画面に戻ります。
※「足し湯」中に設定スイッチを押すと、お湯表示画面に戻ります。
※しばらくするとお湯表示画面に戻ります。

足し湯《たっぷり》を燃焼中やめたいとき

もう一度、選択スイッチ(上)を押す。(1の画面に戻る)



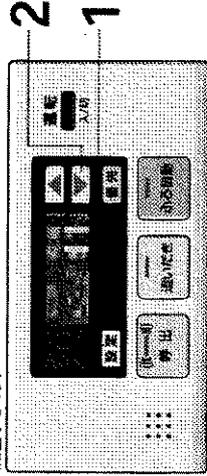
設定スイッチを押すとお湯表示画面に戻ります。

※「足し湯」中に浴槽やシャワーなどでお湯を使うと、ふる設定温度のお湯が出ます。
※「足し湯」は、おふろの自動消かし中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯をぬるくする(さし水ぬるく)

(浴室リモコン)



※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して「さし水ぬるく」の表示にする



設定スイッチを押すことにより、パター表示が強制されます。



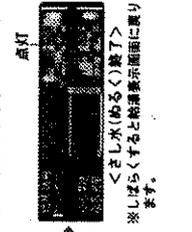
パター表示「さし水ぬるく」

しばらく点灯



2 選択スイッチ(下)で「ぬるく」を選択

<全自動タイプの場合>
おふろの設定温度より約1°C下げるために必要な水がいり、約3%のお湯がはいってから停止します。
<自動タイプの場合>
10%の水がいり、約3%のお湯がはいってから停止します。



点灯

さし水(ぬるく)中 表示
※お湯温度がつかない場合があります。
※「さし水」中に設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

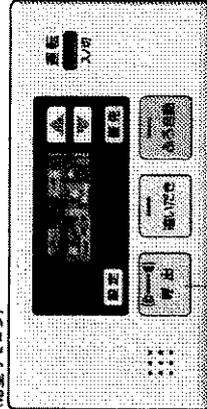
さし水(ぬるく)お湯中でゆめたいとき
もう一度、選択スイッチ(下)を押す。(給湯表示画面に戻る)
※約3%のお湯を入れてから停止します。
設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります。

※さし水は、お湯の使用またはおふろの自動沸かしのお湯は中止は使用できません。
※さし水中にはお湯を扱うと、「さし水」を停止します。
その他の場合、約20%お湯をぬるく(ぬるく)表示画面の表示になったため、給湯温度の調整ができません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。
(給湯温度を調整したい場合は、設定スイッチを押すと給湯表示画面に戻ります)

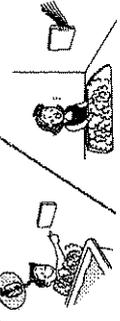
使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなったり人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



●呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に關係なく使用できます。



メロディで呼び出します。押し続けると、手を離すまでメロディをくりかえします。

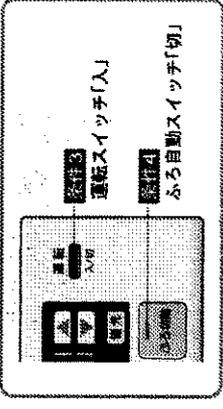
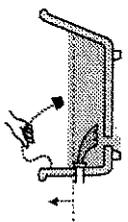
ふる配管クリーンについて

(全自動タイプのみ)

次の条件がそろったときに排水すると、機器がふる配管にお湯を約7分流して、循環アダプターからふる配管内の埃り漏を押し出します。

条件1 おふろの自動沸かしで沸き上がったあと

条件2 熱い湯が循環アダプター上部より上にある



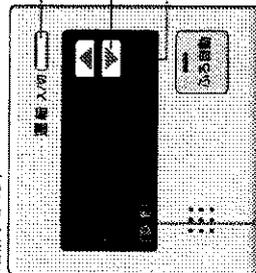
(ふる配管クリーン中の表示例)

＝ 次の場合は はたらきません ＝
* 洗濯注湯ユニット(別売品)の使用時、または使用したあと(注湯のモードによつては、はたらく場合もあります)
* ふる配管クリーン「切」の場合(※P40)

おふろの沸き上がり時刻を予約する

(台所リモコンがある場合)

お使いの



1 3 4

2,5

予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分~60分前におふろ沸かしを開始するため、60分前までには予約してください。

＜運転スイッチ「切」のとき＞

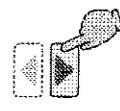
1 運転スイッチを「入」にする



設定 運転スイッチを押すことに順にバー表示が移動します。

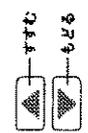


3 選択スイッチ(下)を押す



以前に4で予約時刻を設定している場合、その時刻を表示します。

4 一度設定すると記憶します。沸き上がり時刻を設定する(時刻変更しない場合5へ)



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。



警告

やけど予防のために、
 高温注意
 お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、おふろ設定温度のお湯が出ます。
 お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

●運転スイッチ「切」にしても予約運転します。
 ●青白などの沸り湯(水)があるとき、または、予約したおふろの沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

5 設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す



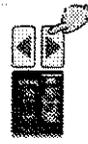
最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、4の段階で変更したまま確定されます。

おふろ沸かしが済む前に予約時刻を確認したいとき、予約時刻を変更したいとき、ふろ沸かしを移動させる。

①設定スイッチを押し、「予約」にバー表示を移動させる。



②選択スイッチ(下)で解除する。



③上記1~4の手順で、設定しなおす。

おふろ沸かし開始

予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30~60分前に自動運転を開始します。



※予約でおふろの自動沸かしをしている場合、温表示はしません、おふろ沸かしが済まないうちに「おふろ自動」を押すと、おふろ自動スイッチ(ランプ消灯)。

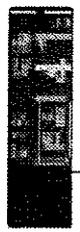


沸き上がり

メロディでお知らせします。



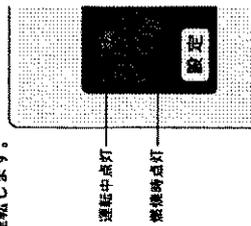
約4時間、自動追いだし保温・自動足し湯(全自動タイプのめ)を続けます。
 ※保温時間は変更できません。(P.39,40)



設定

1 設定する目的の運転モードを選択し、運転スイッチを入れます。

機器が運転します。



運転中点灯
無効時点灯

2 設定モードの運転モードを選択し、運転スイッチを入れます。

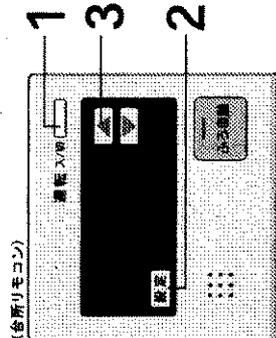
設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

運転モードは

放熱器の運転スイッチを「切」にする。

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。(イラストは「切」の状態です)
- 放熱器の運転方法は、温度調節の方法については、放熱器の取扱説明書に当たってください。
- 暖房水は自動的に供給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

放熱器に運転スイッチがない場合



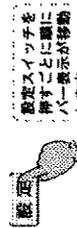
<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



運転スイッチを「入」にする

2 設定スイッチを押して「設定」モードにする



設定スイッチを押すことにより「設定」モードになります。

3 運転スイッチ(上)で「設定」モードに入る



運転スイッチ(上)で「設定」モードに入る



「設定」モード

浴室暖房もある場合はここに「浴室暖房」が表示します

4 目的の運転モードを選択する

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

2、3の手順で暖房運転「切」にする

設定モードでも暖房運転を止めたいときは、2、3の手順で暖房運転「切」にする。

- 暖房水は自動的に供給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。
- 放熱器に運転スイッチがないのにこの操作ができない場合は、販売店または、当社事務所・サービスセンターにご連絡ください。

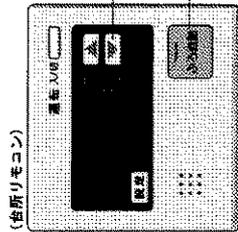
使いかた

浴室暖房する

浴室暖房との組み合わせによっては
できない場合があります。

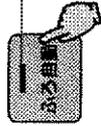
浴室暖房がついている場合、おふろの自動湯
かし時にふろろ自動スイッチを押すと、同時に
浴室暖房を「入」にすることが出来ます。

ここでは台所リモコンでご説明します



P19～21「おふろを自動で湯かす」
条件2から説明します。
(関連したページもご確認ください)

2 おふろの自動湯かしの画面に入る前に



おふろの自動湯かしの画面になる前に、
浴室暖房設定画面になります。



3 選択スイッチ(下)を押す



おふろの自動湯かしの画面に戻り(ふる温度ふる量が
交互に10秒間点滅)、お湯はりとは浴室暖房を開始します。

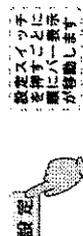
P20 操作2の続きへ
おふろの自動湯かしを続けます
浴室暖房が点滅する際、リモコンの
電源ボタンも点滅します。

3の操作をせずに20秒待てば、自動湯かしの画面に
戻り、浴室暖房をせずにおふろの自動湯かしを続け
ます。

途中で浴室暖房を
やめたいとき

- 1) 設定スイッチを押してパー
表示を「暖房」にする。
- 2) 選択スイッチ(上)で、
浴室暖房「切」にする。

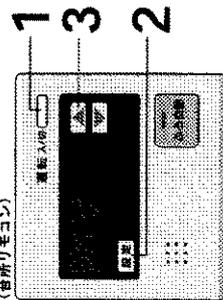
2 設定スイッチを押してパー表示を 「暖房」の位置にし、浴室暖房設定 画面にする



設定スイッチ
を押すことにより、
画面にパー表示
が移動します。



ここでは台所リモコンでご説明します
(台所リモコン)



<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



途中で浴室暖房を
やめたいとき

- 1) 設定スイッチを押してパー
表示を「暖房」にする。
- 2) 選択スイッチ(上)で、
浴室暖房「切」にする。

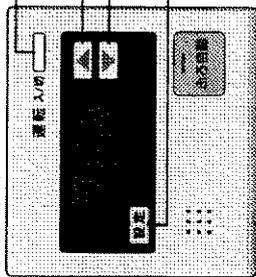
3 選択スイッチ(上)で浴室暖房「入」にする



●浴室暖房の運転方法、温度調節の方法については、浴室暖房の運転の取扱説明書にしてください。
●暖房水は自動的に供給されますので、給水設定は開いたままにしておいてください。

静音設定する

(台所リモコン)



夜など、暖房開始時の運転音が気になるときに、静音設定してください。

静音設定のはたらき▶

通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。

<運転スィッチ「切」のとき>

1 運転スィッチを「入」にする



設定
運転スィッチを押すことにより、
「入」表示が移動します

※放熱器の条件によって、設定スィッチを押したあとに出る表示が異なります。

この表示が出た場合は、次へ進んでください	
※「入」切表示は前回設定したほうが優先します(工場出荷時=「切」)	
「入」切表示「暖房」	→ 5 ◀
「入」切表示「暖房」	→ 3 ◀
「入」切表示「暖房」	→ 4 ◀
「入」切表示「暖房」	→ 4 ◀

5 設定スィッチ(上)で静音設定に入る



暖房時の運転音を下げても暖房の運転をします。(このとき暖房能力は少し低下します。)

4 設定スィッチ(下)で静音設定に入る

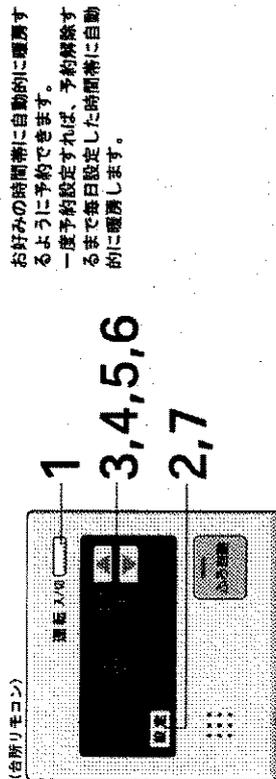


3 設定スィッチ(下)で静音設定に入る



静音設定は、暖房開始時と同じ手順で静音設定「切」にしてください。

暖房する時間帯を予約する



(右側リモコン)

お好みの時間帯に自動的に暖房するように予約できます。予約解除するまで毎日設定した時間帯に自動的に暖房します。

第6時～6時と第8時～10時に暖房する予約を行う暖房予約設定を行います。

1 予約の準備

現在時刻が正しいかどうか確認する。
(時計を合わせるpP16)

2 設定スイッチで暖房予約画面にする

設定

バー表示「暖房」

3 選択スイッチ(下)で「予約」を選択する

予約時間帯の入力画面になります。
タイマー表示 点灯

4 選択スイッチ(下=設定)を押し進めで行き AM6～7で選択スイッチ(上=設定)を押す

この時間帯は暖房「入」の時間帯は暖房「切」の設定になります。

AM 6～7 が暖房「入」の設定になります。

予約パターン画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約設定されます。

5 選んでAM7～8で選択スイッチ(上=設定)を押す

AM 7～8 も暖房「入」の設定になります。

6 4と同様に、選択スイッチ(下=設定)を押し進め、PM6～7、PM7～8、PM8～9、PM9～10で選択スイッチ(上=設定)を押す

さらにPM 6～7、PM 7～8、PM 8～9、PM 9～10が暖房「入」の設定になります。

7 設定スイッチで標準表示画面に戻す

タイマー表示 点灯

暖房予約を解除するときは

1. 運転スイッチ「切」の場合は「入」にする。
2. 設定スイッチで予約画面にし、選択スイッチ(下)で予約「切」にする。

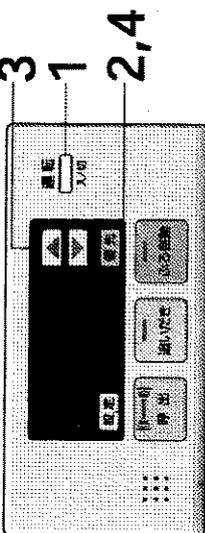
予約パターンを変更するときは
予約中に予約時間帯を変更するときは、一度予約を解除してから、再度1～7の要領で設定し直ししてください。

※予約を解除しても、設定した予約パターンは記憶されています。

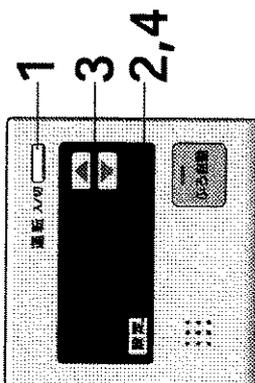
各設定を変更する (おふろの保温時間、リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、ふろ配管クリーン、機器の水抜き)

表示の節電、ふろ配管クリーン、機器の水抜き/連絡先を表示させる

(湯張りリモコン)



(台所リモコン)



(1) 次のような設定の変更ができます	湯張りリモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
おふろの保温時間	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	湯張りリモコン・台所リモコンのどちらでも設定できます
リモコンの表示の節電	
ふろ配管クリーン (全自動タイプのみ)	
機器の水抜き	

(2) リモコンに連絡先(電話番号)を登録できます

- 1 運転「切」にする**

運転「切」の状態のみ、各設定の変更ができます。

湯張りリモコン: 湯張り/運転 消灯

台所リモコン: 運転/入/切 消灯
- 2 設定スィッチで設定を変更する**

持すごとにそれぞれ設定に切り替わります。

設定

次回ページ 2
- 3 設定スィッチで変更する**

設定

設定が完了すれば設定スィッチを押し

続けて他の設定を変更する場合は、再度2~4の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スィッチを押し「入」にしてください。

設定

次回ページ 3
- 4 設定が完了すれば設定スィッチを押し**

続けて他の設定を変更する場合は、再度2~4の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スィッチを押し「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま約20秒放置しておくことで運転「切」の状態に戻ります。

— 初期設定 (工場出荷時) —

2 設定スィッチで選ぶ (持すごとに切り替わります)		3 設定スィッチで変更する	<p>(単位: 時間)</p> <table border="1"> <tr> <td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td> </tr> </table> <p>↓ 保温なし</p> <p>なし 小 中 大</p> <p>※「なし」の設定でも「呼び出し音」(mp28)は鳴ります。</p>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
	あり	操作音と声でお知らせします											
	なし	操作音のみでお知らせします											
	する	※操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください。 (音量「なし」の設定でも「呼び出し音」(mp28)は鳴ります。)	<p>無効な番号や音量を打ちこむため、また画面の操作防止のため、機能を無効しないまま約10分(湯張りリモコンはおふろの機能を無効した場合は約1時間)たつと画面表示が凍ります。(運転ランプのみ点灯) (mp2)</p> <p>※保温時間を60℃に設定している場合は、安全のため、画面表示は消えません。</p> <p>運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。画面の操作防止のため、機器を使用しないまま約10分(湯張りリモコンはおふろの機能を無効した場合は約1時間)たつと画面の表示が凍ります。(スクロール表示: mp2)</p>										
	しない	機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。(mp43)											
	する	おふろを凍かして入浴が終わったあとなどに、機器がおふろ配管にお湯を約7分凍らせて、配管アダプターからおふろ配管内の残り湯を押し出します。(mp28)											
	しない	ふろ配管クリーンをしません。											
	連絡先	機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。(mp43)											
	連絡先	故障のときなど、サービス依頼される場合に、この方法でご覧ください。											

※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合はこの画面にはなりません。

凍結による破損を予防する-1

お願い

- *寒い地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。
- *凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

保証内は凍結予防に「ター」で自動的に凍結予防します

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
(運転スイッチ「入・切」に關係なく作動します。)

*給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの処置に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

*水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。



暖める配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプター上部より5cm以上ある状態にする。

ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

- *自動的に暖房運転(強制)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
(暖房運転の強制によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)
- *不凍液を使用している場合もあります。(機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています)
- *不凍液は弊社指定品を使用してください。
- *指定以外の不凍液は、機器故障の原因になりますので、使用しないでください。
- *不凍液の取り扱いは、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を開める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. とまどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

※この処置でガス栓を開いても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれません。

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。

機器だけが動かないとき(注)は、さらに以下の処置をする。

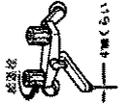
1. 運転スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。

※ターモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高速度の位置に設定してください。

※流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。

※給湯異常予防として、運転スイッチ「切」の状態でも給湯栓から水を出さないようにお願いしますが(※P7)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。

(注)外気温が暖房に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日



- *ターモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
- *この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの裏面で水抜きをおこなってください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください)
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する-2

長期使用しないときは、水抜きをしてください

△注意

お湯の原形は、機器内のお湯が凍結になっていきますので、機器が壊れてからおこなってください。
 水抜きは、必ず行ってください。

右ページイラストを参照してください。
 ・水抜き栓などからお湯または水が約850cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

※水抜きは必ず行ってください。

- 1 ガス栓を閉める。
- 2 給水元栓を閉める。

3 湯そう内の水を完全に排水する。

- 4 1) リモコンの運転スイッチを「切」にする。
 2) P39-40「各設定を変更する」の裏で設定スイッチを押していき、「機器の水抜き」を選択して、運転スイッチ(上)で「する」を選択する。
 (リモコンに「水抜き」の表示が出ます)

3) 湯そうの「排水アダプター」から排水する。(注)

※約2分経過するとリモコンのお知らせ音(ピピッ音)が鳴ります。

- 5 すべての給湯栓を全閉にする。

- 6 1) 給湯水抜き栓(フィルター付)を左に回して閉め、外す。(排水します)
 2) エアーチャージ栓を左に回して閉める。

7 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。

<不凍液が入っている場合> ……以下のBの操作は必要ありません。
 9の操作で水抜きをしてください。

<不凍液が入っていない場合> ……以下のB,9の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

- 8 暖房水抜き栓①を左に回して閉める。

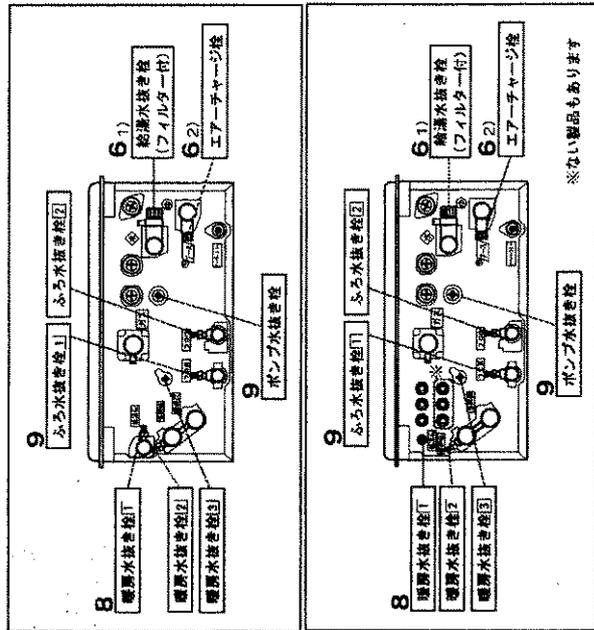
9 4つの操作から2分以上経過したあと、ふろ水抜き栓②、ポンプ水抜き栓を左に回して閉め、排水し、約3分のまゝにする。

- 10 電源プラグを抜く。

11 すべての排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓、エアチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

(注) ふろの水抜きをおこなったあとは、湯そうに水を流し込まないでください。
 ・途中で水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
 ・水抜きの途中で電源コンセントを抜かないでください。

<下から見た図>



水抜き後の再稼働のとき

1. すべての水抜き栓、エアチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。(pP15)

※温水機初めての電源・ふろ使用で、リモコンに故障表示(543)(173)が出る場合
 放熱器のスイッチとリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用してください。

故障・異常かな?と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯が出でこない	<ul style="list-style-type: none"> ガス栓・給水栓が全開になっていますか? 断水していませんか? 給湯栓は充分開いていますか? ガスメーター(マイコンメーター)がガスを止しゃ断していませんか? 給湯水抜き性のフィルターにゴミなどが詰まっていますか? (※P46) 凍結していませんか? 運転スイッチは「切」になっていませんか?
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	<ul style="list-style-type: none"> 機体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。 ガス栓・給水栓が全開になっていますか? 給湯速度設定は適切ですか? (※P17,18) 水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯性をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 ソーラー循環ユニットを使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が低くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ガス栓・給水栓が全開になっていますか? 給湯速度設定は適切ですか? (※P17,18) お湯は足りまたは不足し、途中で台所などでお湯を使用すると、お湯の温度のお湯が出ます。お湯は足りまたは不足し湯がわかっても、お湯の使用をいったんやめると、お湯は出ません。(給湯速度設定が高温のままでは、高温のお湯は出ません。) ※リモコンの表示はそのままで ＜例>給湯速度の設定60℃→お湯の温度40℃>
給湯栓を絞ると水になった	<ul style="list-style-type: none"> 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯速度の調節ができません	<ul style="list-style-type: none"> 台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか? (※P18)
お風呂のお湯がぬるい お風呂のお湯がぬるい	<ul style="list-style-type: none"> お風呂の給湯速度設定は適切ですか? (※P23) お風呂の給湯速度設定は適切ですか? (※P45)
お風呂の給湯速度とおりにならぬ お風呂の給湯速度とおりにならぬ	<ul style="list-style-type: none"> お風呂は中りにお湯の量を低く設定しない場合、実際の湯量がお風呂の給湯速度より高くなる場合があります。
お風呂中、お湯が止まったり お風呂が下がったりする	<ul style="list-style-type: none"> 湯いでき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 加給湯の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化するか	<ul style="list-style-type: none"> お湯を使用中、他の機器でお湯を使用したり、お風呂の自動湯かしをする時、お湯の量が異なる場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、お風呂にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合があります。お風呂の湯量を確認する場合は、お風呂の湯量計を確認してください。 お風呂の湯量を増やすためには、お湯の出始めは少なく出し、安定するまでお湯をたくさん出すように運転制御が最適です。 お風呂の湯量によって、お風呂の出始めは少なく出し、安定するまでお湯をたくさん出すように運転制御が最適です。
お風呂の自動湯かしで、お湯の量が変化しない	<ul style="list-style-type: none"> お風呂の給湯速度設定は適切ですか? (※P24) お風呂の自動湯かしが完了しないという場合、お風呂の自動湯かしを再度「切」にして「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯がふあれる場合があります。 お風呂によっては、湯量が増える場合があります。(※P22) <p>＜全自動タイプの場合＞</p> <ul style="list-style-type: none"> お風呂でも改善しない場合は、以下の要領で、お風呂の自動湯かしの取扱説明書をご覧ください。 1)お風呂の状態を確認して湯量を確認する。 2)運転スイッチを「切」にし、水位を確認する。 3)運転スイッチを「切」にし、お風呂の状態を確認する。 <p>(このとき「お風呂の湯量計」が表示される場合があります。)</p> <p>※この操作でも改善されないときは、お風呂の当社営業所・サービスセンターにご連絡ください。</p>
お風呂の自動湯かしで、お湯の量が変化しない	<ul style="list-style-type: none"> お風呂の自動湯かしで、お湯の量が変化しないという場合は、以下の要領で、お風呂の自動湯かしの取扱説明書をご覧ください。 1)お風呂の状態を確認して湯量を確認する。 2)運転スイッチを「切」にし、水位を確認する。 3)運転スイッチを「切」にし、お風呂の状態を確認する。 <p>(このとき「お風呂の湯量計」が表示される場合があります。)</p> <p>※この操作でも改善されないときは、お風呂の当社営業所・サービスセンターにご連絡ください。</p>
お風呂の自動湯かしで、お湯の量が変化しない	<ul style="list-style-type: none"> お風呂の自動湯かしで、お湯の量が変化しないという場合は、以下の要領で、お風呂の自動湯かしの取扱説明書をご覧ください。 1)お風呂の状態を確認して湯量を確認する。 2)運転スイッチを「切」にし、水位を確認する。 3)運転スイッチを「切」にし、お風呂の状態を確認する。 <p>(このとき「お風呂の湯量計」が表示される場合があります。)</p> <p>※この操作でも改善されないときは、お風呂の当社営業所・サービスセンターにご連絡ください。</p>

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの電池が弱くなっていますか? リモコンの電池が弱くなっていますか? リモコンの電池が弱くなっていますか?
リモコンの表示が「0:00」になっている	<ul style="list-style-type: none"> リモコンの表示が「0:00」になっている場合は、リモコンの電池が弱くなっている可能性があります。リモコンの電池が弱くなっている場合は、リモコンの電池を交換してください。

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下欄に応じた処置をしてください。

故障表示点滅



(表示は例です)

故障表示	原因	処置
	初めておふる自動消かしますと ま、消そうに自動消かしの水などが 流っていたため	最初のおふる自動消かしの水などが 流れている間は、時計表示部が点滅し続 けます。
	時計を連続的に使用したため	時計表示部が、連続スイッッチをいっ たが「切」にし、再度「入」にし てご利用してください。
	消そうの水水後の閉め忘れ	消そうの水水を閉め、再度開きまし て消そうの水水が出なければ正常です。
	時計部の点火エラーが生じたため	連続スイッッチを「切」にし、各ペー ジ※の事項を確認して、問題が あれば処置してください。 その他の連続スイッッチを「入」にし、 時計表示部が点滅しなくなるまで待 たなければなりません。
	おふる部の点火エラーが生じたため	連続スイッッチを「切」にし、各ペー ジ※の事項を確認して、問題が あれば処置してください。 その他の連続スイッッチを「入」にし、 時計表示部が点滅しなくなるまで待 たなければなりません。
	時計部の点火エラーが生じたため	連続スイッッチと時計表示部の連続 表示を「切」にし、各ページ※の事項 を確認して、問題がなければ処置し てください。 連続スイッッチと時計表示部の連続 表示を「入」にして時計表示部を 再開してください。
	外湯の温度が設定温度より異常に上 がりすぎたため	時計表示部が、連続スイッッチをいっ たが「切」にし、再度「入」にし て、時計表示部を再開してください。
	新水などで水が通っていないため (おふる部の自動消かし、温いとき、 温いとき、さし水の時)	時計表示部が閉まっているが、新水し ていないか(カラツから水が出る か)を確認し、いったん連続スイッ ッチを「切」にし、流水を確認し てから再開してください。
	温いとき、消そうのお湯(水) が流れていたため	連続スイッッチをいったん「切」にし、 再度「入」にし、消そうのお湯 (水)を連続スイッッチの上欄より5 秒以上入力でから洗い流し てください。(p.25)
	連続スイッッチのフィルター詰ま り、または、連続スイッッチが正 常に動作していないため	連続スイッッチのフィルター詰ま り、または、連続スイッッチが正 常に動作していない場合は、連続 スイッッチをいったん「切」にし、 再度「入」にしてご利用してくだ さい。
	時計部の故障に異状が生じたため	時計表示部を修理してください。

(つづ)

(つづ)

故障表示	原因	処置
	時計表示部に異状が生じたため、表示 のために電力を低下させます	電力低下の状態で使用できますが、表示 のためには、電力を低下させます。
	時計部の故障に異状が生じたため	時計表示部を修理してください。

※ 確認事項

- ・ガス栓が開いているか
- ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしや断していないか

以下の場合、販売店または、当社営業所・サービスセンターにご連絡ください

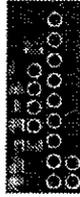
- * 前記以外の表示 (例: など) が出るとき
- * 前記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- * その他、わからないとき



＜次のような表示が出ます＞



※連続先電話番号が入力されていない
場合があります。その場合、電話番
号表示は出ません。



製品名

主な仕様-2

・本体には設置のためお知らせせずに設置することがあります。
 ・出油能力は給排水条件、お湯の安定温度によって多少異なります。
 ・ガスはLPGに換算する標準ガス、標準圧力での値です。

24号	
全自動タイプ	FT-4201ARS-AWQ
全自動タイプ	FT-4201ARS-SWQ
全自動タイプ	GTH-2417AWXD
全自動タイプ	GTH-2417SAWXD
制御方式	先立め式
制御方式	屋外設置型
圧力	98.1~98.1 (1.0~10.0kg/cm ²)
運転圧力 (GPa)	9.81 (0.1kg/cm ²)
標準給湯容量 (ℓ/分)	3.5
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240
標準給湯容量 (ℓ/分)	4.3
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	AC100V (50/60Hz)
標準給湯容量 (ℓ/分)	300/330
標準給湯容量 (ℓ/分)	(標準予約モード 145)
標準給湯容量 (ℓ/分)	標準予約モード 約4.6W、[初] 約4.2W <お所・お湯量リモコン実行>

24号	
全自動タイプ	FT-3501ARS-AWQ
全自動タイプ	FT-3501ARS-SWQ
全自動タイプ	GTH-2017AWX3H-T
全自動タイプ	GTH-2017SAWX3H-T
制御方式	先立め式
制御方式	屋外設置型
圧力	98.1~98.1 (1.0~10.0kg/cm ²)
運転圧力 (GPa)	9.81 (0.1kg/cm ²)
標準給湯容量 (ℓ/分)	3.5
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240
標準給湯容量 (ℓ/分)	4.3
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	AC100V (50/60Hz)
標準給湯容量 (ℓ/分)	300/330
標準給湯容量 (ℓ/分)	(標準予約モード 145)
標準給湯容量 (ℓ/分)	標準予約モード 約4.6W、[初] 約4.2W <お所・お湯量リモコン実行>

20号	
全自動タイプ	FT-13501ARS-AWQ
全自動タイプ	FT-13501ARS-SWQ
全自動タイプ	GTH-2017AWX3H-T
全自動タイプ	GTH-2017SAWX3H-T
制御方式	先立め式
制御方式	屋外設置型
圧力	98.1~98.1 (1.0~10.0kg/cm ²)
運転圧力 (GPa)	9.81 (0.1kg/cm ²)
標準給湯容量 (ℓ/分)	3.5
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240
標準給湯容量 (ℓ/分)	4.3
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	AC100V (50/60Hz)
標準給湯容量 (ℓ/分)	300/330
標準給湯容量 (ℓ/分)	(標準予約モード 145)
標準給湯容量 (ℓ/分)	標準予約モード 約4.6W、[初] 約4.2W <お所・お湯量リモコン実行>

18号	
全自動タイプ	FT-2801ARS-AWQ
全自動タイプ	FT-2801ARS-SWQ
全自動タイプ	GTH-1617AWX3H-T
全自動タイプ	GTH-1617SAWX3H-T
制御方式	先立め式
制御方式	屋外設置型
圧力	98.1~98.1 (1.0~10.0kg/cm ²)
運転圧力 (GPa)	9.81 (0.1kg/cm ²)
標準給湯容量 (ℓ/分)	3.5
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240
標準給湯容量 (ℓ/分)	4.2
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	AC100V (50/60Hz)
標準給湯容量 (ℓ/分)	270/305
標準給湯容量 (ℓ/分)	310/340
標準給湯容量 (ℓ/分)	305/335
標準給湯容量 (ℓ/分)	300/330
標準給湯容量 (ℓ/分)	(標準予約モード 145)
標準給湯容量 (ℓ/分)	標準予約モード 約4.6W、[初] 約4.2W <お所・お湯量リモコン実行>

20号	
全自動タイプ	FT-3501ARS-AWQ
全自動タイプ	FT-3501ARS-SWQ
全自動タイプ	GTH-2017AWX3H-T
全自動タイプ	GTH-2017SAWX3H-T
制御方式	先立め式
制御方式	屋外設置型
圧力	98.1~98.1 (1.0~10.0kg/cm ²)
運転圧力 (GPa)	9.81 (0.1kg/cm ²)
標準給湯容量 (ℓ/分)	3.5
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240
標準給湯容量 (ℓ/分)	4.3
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	AC100V (50/60Hz)
標準給湯容量 (ℓ/分)	310/335
標準給湯容量 (ℓ/分)	305/335
標準給湯容量 (ℓ/分)	310/335
標準給湯容量 (ℓ/分)	(標準予約モード 145)
標準給湯容量 (ℓ/分)	標準予約モード 約4.6W、[初] 約4.2W <お所・お湯量リモコン実行>

20号	
全自動タイプ	FT-2801ARS-AWQ
全自動タイプ	FT-2801ARS-SWQ
全自動タイプ	GTH-1617AWX3H-T
全自動タイプ	GTH-1617SAWX3H-T
制御方式	先立め式
制御方式	屋外設置型
圧力	98.1~98.1 (1.0~10.0kg/cm ²)
運転圧力 (GPa)	9.81 (0.1kg/cm ²)
標準給湯容量 (ℓ/分)	3.5
外形寸法 (mm)	高さ750×幅480×奥行240
標準給湯容量 (ℓ/分)	4.2
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	OF16シャイン
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	R3/4
標準給湯容量 (ℓ/分)	R1/2
標準給湯容量 (ℓ/分)	AC100V (50/60Hz)
標準給湯容量 (ℓ/分)	270/305
標準給湯容量 (ℓ/分)	310/340
標準給湯容量 (ℓ/分)	305/335
標準給湯容量 (ℓ/分)	300/330
標準給湯容量 (ℓ/分)	(標準予約モード 145)
標準給湯容量 (ℓ/分)	標準予約モード 約4.6W、[初] 約4.2W <お所・お湯量リモコン実行>

主な仕様 -3

16号		全自動タイプ	
型番	FT-2601ARS-AWQ		
機種名	GTH-1617AWXD		
電源	交流100V		
消費電力	見込値		
最大入力	最大消費電力		
最大出力	98.1~98.1 (1.0~10.0Hz/0Hz)		
最大出力	98.1 (0.1Hz/0Hz)		
最大出力	3.5		
最大出力	高さ750×幅480×奥行240		
重量	42		
電源	QF182ポイント		
電源	QF182ポイント		
電源	R1/2		
電源	R1/2		
電源	R3/4		
電源	R1/2		
電源	AC100V (50/60Hz)		
電源	250V/315		
電源	(定格出力145)		
電源	定格出力16号(消費電力2.2W) <各相> 消費電力16号 >		
電源	電子変圧式制御方式		
電源	立上り安全装置、安全停止装置、運転停止装置、運転再開装置、運転安全装置、		

- ・本仕様は装置のためお知らせに異なることがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・温し、水圧、給湯配管の条件、お湯の配管温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能力表

※標準名は仕様表を参照してください。

24号	型式名	18時間湯りのガス消費量 (湯水消費量)		18時間湯りのガス消費量 (湯水消費量)		18時間湯りのガス消費量 (湯水消費量)		
		給湯量(L/5分)	熱消費量(kWh)	給湯量(L/5分)	熱消費量(kWh)	給湯量(L/5分)	熱消費量(kWh)	
24号	33A	GTH-2417AWX3H	59.5 (59.800)	52.3 (45.000)	GTH-2417AWX3H-TB	17.2 (14.800)	24	15
		GTH-2417AWX3H-TB			GTH-2417AWX3H-TB			
20号	33A	GTH-2017AWX3H	59.5 (59.800)	52.3 (45.000)	GTH-2017AWX3H-TB	17.2 (14.800)	24	15
		GTH-2017AWX3H-TB			GTH-2017AWX3H-TB			
16号	13A	GTH-1617AWX3H	60.8 (52.300)	43.6 (37.500)	GTH-1617AWX3H-TB	17.2 (14.800)	20	12.5
		GTH-1617AWX3H-TB			GTH-1617AWX3H-TB			
16号	13A	GTH-1617AWX3H	52.1 (44.800)	34.9 (30.000)	GTH-1617AWX3H-TB	17.2 (14.800)	16	10
		GTH-1617AWX3H-TB			GTH-1617AWX3H-TB			